

安心安全で魅力ある京都づくりのための 治水・地域振興策の推進について

【担当省庁】国土交通省

[淀川水系]

- 最優先の課題である桂川の治水安全度向上に向け、流域治水の考え方を踏まえ、河道掘削等の河川改修を更に推進するとともに、**一の井堰の早期改築**に向け、引き続き国・府・市が協力して調整が行えるよう、**設計案の検討を進めて**いただきたい。
- しなで科手樋門（木津川）など、浸水実績を踏まえた**樋門の新設・増強**について、**検討し実施**していただきたい。
- だいでがわ大戸川ダムについては、費用や効果を検証しつつ事業を進め、**費用の縮減を徹底**していただきたい。
- 淀川沿川地域の賑わいの創出を図るため、府域までの舟運について、**安定した航路の確保や船着場の整備**をしていただきたい。

[由良川水系]

- 近年の豪雨災害の激甚化・頻発化や、これまでの河川整備の進捗状況などを踏まえ、**由良川水系河川整備基本方針や同河川整備計画を変更**し、より一層、治水安全度を高めていただきたい。

【現状・課題等】

- 淀川三川で最も治水安全度が低い桂川の改修促進は喫緊の課題であり、特に嵐山地区の改修は、上流の府管理区間の改修にも大きく影響する。
- 嵐山地区の改修のうち一の井堰の改築は、堰管理の引き受け手を調整する前提として、引き受けが可能となるような設計案の検討が必要である。
- 令和3年8月に策定された淀川水系河川整備計画（変更）において、大戸川ダムの本体工事の実施が示された。
- 由良川水系においては、平成25年に策定された河川整備計画に基づき整備が進められてきたが、その後も度々浸水被害が発生しており、更なる整備を進める必要がある。

京都府 の担当課	建設交通部 河川課(075-414-5282)
-------------	-------------------------

【国の事業等】

■概算要求〔国土交通省〕

- ▶ 治水事業 11,283 億円（令和4年度予算 9,594 億円）

【京都府の被害状況】

■京都府の近年の浸水被害状況

		H24 府南部豪雨	H25 台風 18 号	H26 8 月豪雨	H29 台風 18 号	H29 台風 21 号	H30 7 月豪雨
被害 状況	床上浸水	906 棟	1,482 棟	1,835 棟	130 棟	335 棟	539 棟
	床下浸水	2,378 棟	3,326 棟	2,716 棟	1,119 棟	516 棟	1,734 棟
浸水被害発生河川		弥陀次郎川(天井川)、古川、志津川、堂の川他	直轄由良川・桂川、安祥寺川、四宮川、堂の川、鴨川、桂川他	弘法川、法川、榎原川、大谷川、八田川	相長川、竹野川、小西川、福田川、新庄川、滝馬川、筒川他	直轄由良川、高野川	直轄由良川、高野川、伊佐津川、竹野川、佐濃谷川他

■内水による浸水状況

- ▶ 八幡市街地：床上浸水 30 戸、床下浸水 856 戸（平成 25 年台風第 18 号）
- ▶ 由良川沿川：床上浸水 215 戸、床下浸水 302 戸（平成 30 年 7 月豪雨）

■洪水時の河川の状況



平成 25 年台風第 18 号
桂川洪水状況（京都市嵐山）



平成 25 年台風第 18 号
由良川洪水状況（福知山市河守）